

■適用害虫と使用方法(中面からの続き)

2022年1月26日現在

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントラニプロールを含む農薬の総使用回数	
さといも	ハスモンヨトウ	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内	
アスパラガス		20倍	1～2ℓ/10a			無人航空機による散布		
ほうれんそう	ハスモンヨトウ シロオビノメイガ	2000倍	100～300ℓ/10a		2回以内	2回以内		
モロヘイヤ エンサイ	ハスモンヨトウ				3回以内	3回以内		
つるむらさき しそ科葉菜類 (えごま(葉)を除く)					収穫3日前まで	2回以内		2回以内
えごま(葉)、ふき ふき(ふきのとう)								
クレソン(土耕栽培)					コナガ	収穫3日前まで		3回以内
ごま	オオタバコガ				収穫14日前まで	2回以内		2回以内
とうもろこし	アワノメイガ オオタバコガ ツマジロクサヨトウ	20倍	1～2ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	無人航空機による散布	3回以内	
しょうが	ハスモンヨトウ	2000倍	100～300ℓ/10a			収穫10日前まで	2回以内	2回以内
オクラ	オオタバコガ ハスモンヨトウ		100～180ℓ/10a	発生初期	4回以内			
たばこ	ヨトウムシ		100～300ℓ/10a					
とうき	キアゲハ							

大型チョウ目害虫への高い防除効果、長期残効性

省力的な灌注処理を可能にする根からの高い吸収移行性

散布処理の効果を裏付ける浸達性

適用作物、有用昆虫への高い安全性

【上手な処理方法】キャベツの場合



定植前の灌注処理で約4週間の効果

① 根からたっぷり吸収させる ③ 定植5～3日前の処理が効果的！
② 展着剤は入れない ④ 適度な水分を含んだ培土で処理

灌注処理後日数 1 2 3 4 5 日後

3日分の定植苗に灌注処理

1回目定植分 灌注処理3日後定植 約4週間の残効

2回目定植分 灌注処理4日後定植 約4週間の残効

3回目定植分 灌注処理5日後定植 約4週間の残効

灌注作業が3日に1度で済みますので、その後の作業に余裕が生まれます。

収穫前は散布処理で約2週間の効果

プレバソン®フロアブル5の散布処理は、「浸達性」に優れているので、薬液のかかりにくい葉裏から食害する害虫や、ハモグリバエのような潜葉性害虫を効果的に防除します。

展着剤を入れましょう
散布処理の際は充分に薬液を作物に付着させる為に展着剤を加用してください。

農林水産省登録：第22464号 有効成分：クロラントラニプロール（通称：リナキシピル®）…5.0% 総合版

●ラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。
●空容器は園場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。 ●防除日誌を記帳しましょう。



品質と収量の安定に欠かせない
健全な苗から収穫前までの常備薬！

野菜・畑作用殺虫剤

プレバソン® フロアブル5

powered by
RYNAXYPYR®
ACTIVE INGREDIENT



ねぎ、ブロッコリー、レタス
さといも、とうもろこし、しょうが
「無人航空機による散布」
を追加

■適用害虫と使用方法

※1：セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4ℓ)当たり0.5ℓ

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントラニプロールを含む農薬の総使用回数
キャベツ	コナガ、アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ ネキリムシ類 カブラハバチ	100倍	※1	育苗期後半～定植当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の処理は 3回以内)
	コナガ、アオムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ ウワバ類	500倍	苗地床1㎡当り2ℓ				
	コナガ、アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ ウワバ類 オオタバコガ	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	
		20倍	1～2ℓ/10a			無人航空機 による散布	
はくさい	コナガ、アオムシ ヨトウムシ ハイマダラノメイガ カブラハバチ	100倍	※1	育苗期後半～定植当日	1回	灌注	
	コナガ、アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ カブラハバチ	2000倍	100～300ℓ/10a				
20倍		1～2ℓ/10a	無人航空機 による散布				
かぶ	コナガ	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	
非結球あぶらな科葉菜類 (タアサイ、ひろしまな、 なばな類を除く)							2回以内
タアサイ					オオタバコガ	100倍	※1
ひろしまな	ハスモンヨトウ	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)
なばな類	コナガ						
	アオムシ ハスモンヨトウ コナガ	100倍	※1	育苗期後半～定植当日	1回	灌注	
アマランサス(莖葉)	シロオビノメイガ	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
だいこん	コナガ アオムシ ヨトウムシ						
はつかだいこん	ハイマダラノメイガ カブラハバチ ハモグリバエ類						
カリフラワー	コナガ アオムシ ハスモンヨトウ				100倍	※1	育苗期後半～定植当日
ブロッコリー	コナガ、アオムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の処理は 3回以内)
		20倍	1～2ℓ/10a			無人航空機 による散布	
莖ブロッコリー	ハスモンヨトウ	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)
		100倍	※1			育苗期後半～定植当日	
レタス	ヨトウムシ ハスモンヨトウ オオタバコガ	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 定植後の処理は 3回以内)
	ハモグリバエ類	20倍	1～2ℓ/10a			無人航空機 による散布	
	ハモグリバエ類	1000～2000倍	100～300ℓ/10a	散布			
ヨトウムシ ハスモンヨトウ オオタバコガ ハモグリバエ類 ネキリムシ類 ヒメフタテンヨコバイ		100倍	※1	育苗期後半～定植当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)
非結球レタス	ヨトウムシ ハスモンヨトウ オオタバコガ ハモグリバエ類	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	

2022年1月26日現在

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントラニプロールを含む農薬の総使用回数												
トマト	ハモグリバエ類	1000～2000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)												
	オオタバコガ	2000倍																	
	ミニトマト	ハモグリバエ類	100倍	1株当たり25mℓ	育苗期後半～定植当日	1回		灌注	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)										
		コナジラミ類	200倍							1株当たり50mℓ									
ハモグリバエ類		100倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布													
		オオタバコガ					2000倍	1株当たり50mℓ											
なす	ハスモンヨトウ	100倍	1株当たり25mℓ	育苗期後半～定植当日	1回	灌注	3回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は2回以内)												
	ハモグリバエ類							200倍	1株当たり50mℓ										
	とうがらし類	ハモグリバエ類	1000～2000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	2回以内		散布	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)										
		ハスモンヨトウ	2000倍							3回以内									
ハモグリバエ類		1000～2000倍	1株当たり25mℓ	育苗期後半～定植当日	1回	灌注													
		オオタバコガ					1000～2000倍												
ピーマン	ハスモンヨトウ	1000～2000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	3回以内 (灌注は1回以内、 散布は2回以内)												
	オオタバコガ	100倍	1株当たり25mℓ	育苗期後半～定植当日	1回	灌注													
	きゅうり	ハモグリバエ類					100～200倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)							
		ウリノメイガ	2000倍																
ズッキーニ			ハモグリバエ類	1000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	2回以内						散布	3回以内					
メロン		オオタバコガ	2000倍	100～300ℓ/10a											収穫7日前まで	1回	無人航空機 による散布	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は1回以内)	
すいか	ハモグリバエ類	1000倍						100～300ℓ/10a	収穫3日前まで	3回以内	灌注								
とうがん	ハスモンヨトウ											2000倍							100～300ℓ/10a
いちご	ヨトウムシ				2000倍	100～300ℓ/10a	収穫7日前まで						1回	無人航空機 による散布					
せり科葉菜類 (パセリを除く)	ヨトウムシ		2000倍	100～300ℓ/10a											収穫7日前まで	1回	無人航空機 による散布	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は1回以内)	
パセリ	ヨトウムシ	2000倍						100～300ℓ/10a	収穫7日前まで	1回	無人航空機 による散布								
らっきょう	ハモグリバエ類											2000倍							100～300ℓ/10a
ねぎ	シロイチモジヨトウ				20倍	1～2ℓ/10a	育苗期後半～定植当日						1回	灌注					
	ネギコガ		100倍	※1															
豆類(種実、ただし、 だいず、あずき、 らっかせいを除く)	ハスモンヨトウ	4000倍	100～300ℓ/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内												
	オオタバコガ							16～32倍	0.8ℓ/10a										
	だいず	ハスモンヨトウ	4000倍	100～300ℓ/10a	収穫7日前まで	2回以内				無人航空機 による散布									
	あずき	マメシンクイガ						16～32倍	0.8ℓ/10a										
えだまめ	ウコンノメイガ	4000倍	100～300ℓ/10a	収穫7日前まで	2回以内	無人航空機 による散布	3回以内												
	ハスモンヨトウ							16～32倍	0.8ℓ/10a										
	未成熟ささげ	オオタバコガ	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫3日前まで	3回以内				散布									
		ハスモンヨトウ						16～32倍	0.8ℓ/10a										
未成熟そらまめ	ハモグリバエ類	1000～2000倍	100～300ℓ/10a	収穫3日前まで	3回以内	無人航空機 による散布													
さやいんげん	ハスモンヨトウ	2000倍					100～300ℓ/10a	収穫3日前まで	3回以内	無人航空機 による散布									
	実えんどう										2000倍	100～300ℓ/10a	収穫3日前まで	3回以内	無人航空機 による散布				
さやえんどう	ハモグリバエ類	2000倍					100～300ℓ/10a	収穫3日前まで	3回以内	無人航空機 による散布									
やまのいも	ハスモンヨトウ		20倍	1～2ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内					無人航空機 による散布								
	ナガイモコガ	20倍					1～2ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	無人航空機 による散布									
かんしょ	ハスモンヨトウ		2000～4000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内					無人航空機 による散布								
	ナカジロシタバ	16倍	0.8～1.6ℓ/10a																
		ナカジロシタバ	4000倍	100～300ℓ/10a			収穫前日まで	3回以内	無人航空機 による散布										
	かんしょ	ナカジロシタバ	4000倍	100～300ℓ/10a						収穫前日まで		3回以内	無人航空機 による散布						